

令和5年第4回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和5年4月18日(火)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後2時50分

5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教育次長	難波勝敏	教育総務課長	瀬良昌弘
学校教育課長	池田一成	こども未来課長	笠原清美
ひとづくり推進課長	田中有正	金光分室長	中嶋利恵
寄島分室長	山本峯廣	学校給食センター所長	安原直子
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第29条により吉田委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日4月18日の1日会期。
(承認)

日程3 諸般の報告について
(教育次長)
3月市議会一般質問の教育委員会関係分の内容について
香取議員より、職員の不祥事についての中で、新聞報道にも
あった私立園の不適切な保育についての質問。具体的な内容に

については個別の案件になるため、回答出来ないとした上で、回答出来る概要と対応状況を説明した。また、子どもたちが笑顔で通園できるように、引き続き未然防止に積極的に取り組んでいきたいと答弁。

金光地区の黄色いカバンと中学生の制服についての質問。黄色いカバンについては合併後にアンケート調査を行い、その後、教育を語る会などで、毎年ではないが保護者の意見を聞く中で、大きくアンケート結果と変わりはないということで現行通り実施している。保護者の方の意見交換の場での意見を聞きながら、考えていきたいと答弁。制服については学校とPTAとで構成された制服検討委員会で協議決定をしたことを答弁。

斎藤議員より、小中一貫教育について、経緯とこれまでの取り組み、また小中一貫教育校の指定によりどのように変わっていくのか。義務教育学校との違いについての質問。平成25年度から小中連携教育をスタートさせ令和元年では小中一貫教育。令和5年度からは小中一貫教育校を指定し、更なる一貫教育の充実を図っていくと説明。それぞれの地域で特色ある教育を行っていきたいとした上で、義務教育学校についてはハードとソフトの両面を検討準備するには2年程度は必要であり、寄島小学校の施設を有効に活用し、慎重迅速に検討していくことを答弁。

佐藤議員より、異次元の少子化対策について、こども園や保育園の入園状況と待機児童の実態、また0歳児から2歳児の保育のニーズが高くなっている中での現状と課題、保育士確保と離職防止対策などについての質問。答弁をした時点で、保留児童が34人いること。少子化が進む一方で、幼児教育・保育の無償化、女性の就業率の向上など保育事業が年々増加してきている。また低年齢児については、0歳児は3人に1人、1歳児では6人に1人の保育士が必要であり、保育士不足の影響等により、待機児童や保留児童の増加に繋がっていること。今後も保育士確保に向けた市独自の施策を展開しながら、私園も含めた全園で課題について意見交換の場を設けるなどして改善に努めていきたいと答弁。

加藤議員より、保育所等における不適正な保育について、不適切な保育とはどういったものだったのか。報道された記事についての認識、どう対応しているのか。よりよい保育を行っ

ていくために、市はどのような取り組みをしていくのか。なぜ公表しなかったのかについての質問。香取議員と同様の内容を答弁した。公表については、国からの通知等に基づいて適切に対処しており、今回の場合は公表の基準に当たらなかったののでしていないことを答弁。

大西議員より、姉妹都市・友好都市との現在の交流について、市長が現地へ行っているのか、その感想等、また今後についての質問。市ではオーストラリアのティーツリーガリー市と平成19年に姉妹都市提携を締結しており、中国の高安市と平成21年に友好都市提携を締結している。両市に市長は訪問しているが、今後も現地への訪問が困難となるような要因も考えられるため、デジタル技術を活用した交流を進めていきたいこと、また国内でもこういった交友関係を結ぶなどしていきたいことを答弁。

子ども議会について主権者教育の実践の場として、議場での開催の提案があった。市長と全ての小・中学校で座談会を開催しており、今後もこれまで通り小中学校での座談会を継続し、充実させていきたいと答弁。

桑野議員より、公立中学校の部活動の地域移行について、生徒や教員の立場になって、市の方向性を検討しているかについての質問。制度についての説明をした後、国が令和5年度から令和7年度までを休日の部活動の地域移行に向けた改革推進期間と示しており、令和4年度中に準備会を立ち上げ3回協議を重ねていることを説明。また先生の働き方改革に繋がるように、色々な角度から検討していきたいと答弁。

妹尾議員より、子どもたちの学習環境について、学校や家庭以外で学習出来る環境があるか。利用人数や広報について、学習環境を増やして欲しいとの質問。市では各公立図書館に学習室があること。利用状況について各3施設に余裕があり、利用について広報でしっかり周知していきたいと答弁。新たな学習環境について、学校運営協議会と連携するなど、各地域でどういったことが出来るか研究していきたい、また夏休みにしてる夏GAKUサプリのようなことを冬休みや春休みに実施できるか、今後検討していきたいと答弁。

沖原議員より、寄島の豊かな海の資源を守るための支援について、小中学校と地域で行ってる連携した活動はどのような

ものなのかについての質問。寄島では海を中心とした地域学習として寄島学と称し活動しており、具体的には、小学校3年生で寄島のカキの学習、小学校4年で海ゴミの調査や海岸清掃、小学校5年生ではシーカヤック。中学生になると、海の調査や海岸クリーン作戦を展開し、環境保全の意識も高めていることを答弁。

石井議員より、こども基本法の制定についての中で、こども施策に対する子どもの意見反映についての質問。主としては健康福祉部で答弁したが、本施策の策定に当たって子どもの意見が反映されるような措置を講ずることが義務付けられていることを踏まえ、国の報告書等の結果を参考にし、合意形成していきたいと答弁。

(教育総務課長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

教育委員会議、金光吉備小学校家庭科室調理台整備、鴨方東小学校プール塗装及び排水口改修、六条院小学校特別教室棟屋上防水シート改修、金光中学校普通教室扉改修、教育委員研修、総合教育会議等について説明。

(教育委員)

鴨方中学校のプールについてお尋ねする。改修等が載っていないということは、今後もB&G海洋センターを利用することで、学校側の了解が得られているのか。

(教育総務課長)

学校に訪問し、改修の費用面等について説明したうえで、B&G海洋センターのプールを使うこととなった。

(教育委員)

分かった。

(教育委員)

関連だが、鴨方中学校のプールはどうなるのか。

(教育総務課長)

今のところ現状のまま管理していく。

(教育委員)

プールについては、地域の方から色々意見があり、学校運営協議会でも意見がたくさん出ているので、可能ならば速やか

に、いつ頃を目処にという形で、方向を早く協議をしていただきたい。

(教育次長)

問題になるのは跡地をどうするかということ。跡地利用が決まっていない状況で撤去することは困難と考えている。また現在、撤去を検討している施設として、鴨方地区の旧給食調理場がある。これは令和7年度まで利用が可能な合併特例債があり、有利な起債を活用し、市の財政負担がより少なくなるなど、優先順位も検討しなければならないので現時点で具体的に時期を示すことは難しい。

(教育委員)

昨年の夏も質問したが、B&G海洋センターのプールを使うようになったときに、生徒が自転車や徒歩でプールに行き、またその交通整理等を保護者が行ったということで、かなりの負担を強いられたと聞いている。そういったことも含めてまた同じような形をとるのか、教育委員会として何か手助けできることがあるのか、その辺りどう考えているのか。

(教育総務課長)

学校と話をしていけないといけませんが、まだ打ち合わせは出来ていないので早急にしていきたい。

(教育委員)

プール授業は、5月6月ぐらいから始まるんじゃないかと思う。もう目の前じゃないかと思うので、そこも含めて、保護者に早めに周知をしないといけない。

(教育総務課長)

早急に行う。

(教育委員)

以前貸切りバスを利用した方がいいと意見を言わせてもらったが、予算的なことは今回の中には盛り込まれているか。

(教育総務課長)

令和5年度の予算では盛り込んでいない。

(教育長)

バスか自転車かを昨年議論し、自転車での移動を行った。結果を踏まえ、自転車の移動とするが、交通について気になるという意見が出たので、その対策を検討している。

(教育総務課長)

令和5年度の教育委員会関係事業の開催予定について、オンライン等で研修会が開催される予定になっている。また詳細が届いたら、別途連絡する。

(学校教育課長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

浅口市教職員研修会、令和5年度小教研鴨方西小学校指定、キラリと光る未来プロジェクト(主体的な学びの基盤づくり事業、ICT支援員の配置、電子黒板配置、I-check活用、小中一貫教育推進事業、外国人英語教師配置、長期欠席・不登校対策システム化推進事業(1名増員)、適応指導教室事業、部活動指導員配置事業(2名増員)、学級アシスタント配置事業、学校等給食第3子以降半額免除事業等について説明。

(教育委員)

ICT支援員の配置について、本年度は何人の配置か。

(学校教育課長)

3人である。

(教育委員)

3人で小中学校を回るのか。

(学校教育課長)

そうである。

(教育委員)

別室指導の支援員が1名から2名に増員と言うことだが、どの学校に配置されるのか。

(学校教育課長)

鴨方中学校と金光中学校である。

(教育委員)

主体的な学びの基盤づくり事業とは具体的な事業の方針等今年度変更点があるか。

(学校教育課長)

学力向上に向けた基礎基本の定着を図る、放課後学習や学習支援員の配置事業であり、引き続きの事業である。

(教育委員)

小中一貫教育推進事業は具体的にどんな事業か。

(学校教育課長)

岡大の先生を研修会の講師として中学校単位でお願いし、それぞれの一貫教育にあった研修内容で、その授業実践をしていく。

(教育委員)

部活動の指導員の配置事業、8名の予算を確保しているということだが、現在は何名か。

(学校教育課)

現在4名である。

浅口市小・中学校一貫教育基本計画、コミュニティスクール及び一貫教育の取組の冊子の配付について。

前回の会議以降の義務教育学校の動きについて。

(保育未来課長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。

資料により説明。

第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業、金光小学校放課後児童クラブ施設整備事業、登降園管理システム等導入事業、六条院こども園照明器具LED化工事実施設計委託事業、就学前の低所得世帯及び第3子以降に対する給食費補助事業等について説明。

資料の訂正について、保育体制強化事業等補助金交付事業の3歳未満児保育促進事業及び保育士等雇用促進事業の事業年度が令和2年度から5年度となっているが、令和3年度から6年度へ訂正をお願いする。

(教育委員)

金光小学校放課後児童クラブについて、金光小学校は児童が増え、今後も増える予定である。児童クラブに入りたくても入れない状況である。入れない児童をどのようにしてカバーしていくのか、何かプレハブでも建てるのか。小学校も空教室はないということだが、今後どのように考えているか。

(保育未来課長)

今年度中で他に使用できる場所、小学校以外の場所を含めて検討を進め、場所の確保を考えていく。場所の確保もあるが、支援員の確保も並行してしっかり協力していく。空教室や近いところと言えば幼稚園の中で活用できるような場所がない

か、その他で活用できる場所がないか検討していく。

(教育委員)

よろしく願います。

(教育長)

小学校の周りに土地もなかなかないような状況がある。どういった形にするか検討する。

(ひとづくり推進課長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。

資料により説明。

鴨方海洋センタープール開き、夏GAKUサプリ、オンライン国際交流事業、中高生だっぴ、市民体育祭鴨方大会、中学生英語スピーチコンテスト、二十歳のつどい、こども祭り、講座（ボランティア育成講座、天草学級、公民館講座、ウィークエンドわくどき体験教室、人権教育指導者養成講座、放課後子ども教室、小学生英会話講座、浅口ドローンクラブ、浅口市文化財講座、プログラミングドローン教室）、委員会（社会教育委員会議・公民館運営審議会、人権教育推進協議会、図書館運営協議会、文化財保護委員会）阿藤泊海記念公園入口法面改良事業、天草公園武道館照明器具LED化工事実施設計委託、市指定文化財「円珠院石造大宝塔」測量調査、三ツ山景観復元事業、市指定天然記念物「アッケシソウ自生地」保護活動事業、青少年育成センター事業、かもがた町家公園事業、岡山天文博物館事業等について説明。

(教育委員)

文化祭について確認。資料に記載がないが、本年度も実施するのでよいか。

(ひとづくり推進課長)

文化協会の事業であり、予算の計上のない事業は記載していないものもある。他にも記載していない事業がある。

(教育委員)

かもがた町家公園の事業は、資料の総事業費の部分が横線となっているが市の予算はないということか。

(ひとづくり推進課長)

公園の事業の中でやっており、それぞれの事業は管理組合の予算で行っている。

(教育委員)

できるのか。

(ひとづくり推進課長)

管理組合が実施し、色々な事業をしている。管理組合に年度で事業を委託して補助金を支払っており、その範囲の中で行っている。

(教育次長)

年間で支払っているため、事業ごとに金額を精査してだすことが難しいので、資料は横線とさせてもらっている。

(教育委員)

分かった。

天文博物館について、去年、新聞に故障したと出ていたが、改修は済んだのか。

(ひとづくり推進課長)

188センチの望遠鏡の上にシャッターが付いており、シャッターの開閉部分が故障しており、修復出来ていない。

(教育委員)

蓋が動かず、修理はとても費用が掛かると書いてあった。国立天文台にあるから、国の修理になるのか。

(ひとづくり推進課長)

そうである。

(教育委員)

こども祭りについてだが、主催はするが費用が掛からないということか。

(ひとづくり推進課長)

こども祭りは、子ども会指導者クラブに事業実施をお願いしており、別で子ども会指導者クラブに補助金を出している。

(教育委員)

こども祭りは子ども会指導者クラブがやっていることか。

(ひとづくり推進課長)

子ども会指導者クラブ主催でやっていただいている。

(教育委員)

例えば、今言った町家公園管理組合に補助金を出している場合、お金が残った時は管理組合から市に戻ってくるのか。

(ひとづくり推進課長)

事業費が残った場合、返していただくようになる。

(教育次長)

例えば補助金の場合、運転資金もないから概算払いを100万円したとし、実際には80万円しか掛からなかった場合、精算して20万円を返していただく。

(教育長)

実績報告で領収書等を付けてもらって、事務局で把握できるようになっている。

(金光分室長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。

資料により説明。

老人大学、公民館講座、さつきっ子教室、浅口市青少年育成活動協議会金光支部研修会・総会、夏GAKUサプリ、総合文化祭、金光キッズフェスティバル、浅口市民体育祭金光大会、夏の図書館こどもまつり、金光公民館誘導灯・信号装置修繕(LED化)等について説明。

(寄島分室長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。

資料により説明。

公民館講座、三つ山っ子講座、春季フットサル大会、海洋センタープール開き、老人大学、寄島町ソフトボール大会、夏GAKUサプリ、寄島もやいの体育祭(小学校・中学校・市民体育祭寄島大会合同開催)、浅口市総合文化祭寄島会場、青少年育成活動協議会寄島会場、秋季フットサル大会、浅口市マラソン大会、シニアスマホ教室、SNS教室、B&Gニュースポーツ教室等について説明。

(学校給食センター所長)

令和5年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。

資料により説明。

1学期、2学期、3学期の給食日実施日、リクエスト献立の実施、給食時指導、学校給食週間、幼稚園・こども園での食事指導等について説明。

(教育委員)

食費や電気代が値上がりしているが、1食の食費を値上げし

たが、それでも赤字と言うことがあれば、給食の質を落とすのではなく、保護者負担となることなく、何らかの施策をとって欲しい。

(教育長)

色々な工夫をして、国の方が考えている部分があれば使えるようにしっかり情報収集していく。

日程4 その他について

(教育委員)

鴨方西幼稚園入園式について

(教育長)

中学校の入学式について

(学校教育課長)

学校訪問について

次回教育委員会議

定例会 令和5年5月12日(金) 9時30分から

令和5年5月12日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 吉田英子

作成職員 平井恵美子